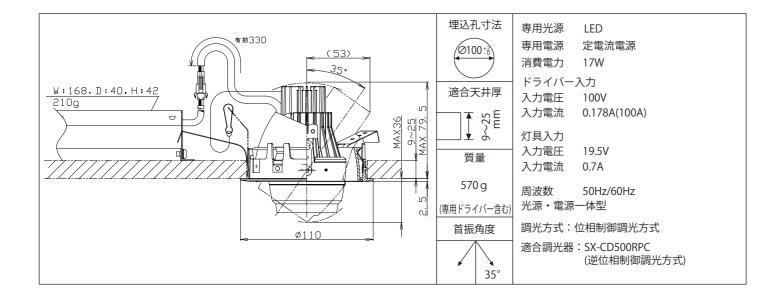
Installation Guide | Lighting Fixture

取付説明書

LONGSELLER

CCU-952H3



作成 2018.06.19 改訂 2024.07.29

お問い合わせは 株式会社モデュレックス



| TOKYO | TEL. 03-5768-3681 | OSAKA | TEL. 06-6121-7888 | FUKUOKA | TEL. 092-732-4211 | 東京都渋谷区恵比寿南 1-206プレファス恵比寿南 | 大阪市中央区久太郎町 3-3-9 ORIX 久太郎町ビル 1F | 福岡市中央区大名 1-8-30-1

ModuleX



Installation Guide

Lighting Fixture

取付説明書(照明器具)

CCU-952H3

お買い上げありがとうございました。ご使用前に必ずお読みください。 取付工事は電気工事店に必ず依頼してください。 この説明書は取付工事が終わりましたら製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

・	ウクルサ	エレテいも	+ + > / -	トは」「タルサン・ハードーブからマノナッナ」、『		
 ★ 注意: 誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。 取付前に ★ 警告 この器具は、一般通常環境の屋内専用器具です。水平天井埋め込み専用器具です。下記の使用環境・条件では使用不可です。(落下・感電・火災の原因) 周囲温度ので以下35℃以上 ●器具重量に耐えられない天井 ●風気の多とい所 ●屋外 ●運動へ風の受ける所 ●振動、衝撃を受ける所 ●水震の近ば ●直射日光の当る場所 ●が発産・腐食性ガス 発生場所使用環境に適合するかの判断が困難な場合はお問い合わせださい。 電内でのご使用の場合でも、器具周辺に硫黄成分が含まれる場合がありますが、 ★ に一部の食品、毒品・紙類・ゴム製品、車の排象ガスにも硫黄成分が含まれる場合がありますが、 取明器具のサイズをよどご確認の上、天井内に十分なスペースを確保してください。(被服射物の変色・変質・火災の原因) ・	^					
取付前に ・ 警告 この器具は、一般通常環境の屋内専用器具です。水平天井埋め込み専用器具です。 下記の使用環境・条件では使用不可です。(落下・感電・火災の原因) ・ 周囲温度ので以下35℃以上 ・	^					
下記の使用環境・条件では使用不可です。(落下・感電・火災の原因 ●周囲温度りで以下35°C以上 ●器具重量に耐えられない天井 ●風外の多い所 ●原外 ●空調や風の多い所 ●原外 ●空調や風の受ける所 ●振動・衝撃を受ける所 ●振動・衝撃を受ける所 ●加速・腐食性ガス 発生場所 使用環境に適合するかの判断が困難な場合はお問い合わせください。 (一部の食品薬品・紙類・ゴム製品、車の排気ガスにも硫黄成分が含まれる場合があります) ・ 破照射面までの距離は、器具本体表示または仕様書に従ってください。(被照射物の変色・変質・火災の原因) ・ 照明器具のサイズをよくご確認の上、天井内に十分なスペースを確保してください。 ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因) ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因) ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(不点灯・火災の原因) ・ 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認の方、使用しないでください。(感電・火災の原因) ・ 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認の方、使用しないでください。(感電・火災の原因) ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因) ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(不点灯・火災の原因) ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(不点灯・火災の原因) ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(不点灯・火災の原因) ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(不点灯・火災の原因) ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。ので使用ください。(感電・火災の原因) ・ 記線部品を使用の際は、破損のないことを確認の方を使用しないで、(落下・感電・火災の原因) ・ おりに、破損のはいことを確認の方を使用してください。(感電・火災の原因) ・ 電気工事は必ず有景を対してください。(著下・大道の原因)・ 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。(感電の原因) ・ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因) ・ 本や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(やけどの原因)	<u>✓</u> 注意 : 誤	って使用する	ると、物	的損害につながるおそれがあります。		
●温気の多い所 ●屋外 ●空調や風の受ける所 ●振動、衝撃を受ける所 ●加動、衝撃を受ける所 ●加動、衝撃を受ける所 ●加動、衝撃を受ける所 ●加力の当る場所 使用環境に適合するかの判断が困難な場合はお問い合わせください。 (一部の食品、薬品・紙類・ゴム製品、車の排気ガスにも硫黄成分が含まれる場合があります) ・ 被照射面までの距離は、器具本体表示または仕様書に従ってください。(被照射物の変色・変質・火災の原因) ・ 照明器具のサイズをよくご確認の上、天井内に十分なスペースを確保してください。 ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因) ・ 高合電源・適合ドライバをご使用ください。(不点灯・火災の原因) ・ 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因) ・ 活線施工を行わないでください。感電・製品、故障となる可能性がございます。 ・ 器具故障に繋がりますので、同し回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 ・ 器具な関に繋がりますので、同し回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 ・ 器具な関に繋がりますので、同し回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 ・ 器具取付時に ・ 部長政障に繋がりますので、同し回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 ・ 部具取付時に ・ 部長政障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 ・ 部具取付時にで表す、影響・製品、対象をなる可能性がございます。 ・ 公本就明書に従い確実に取り付けてください。(落下・原産・火災の原因) ・ 地震等による落下を防ぐためにセーフティクイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。(感電の原因) ・ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(修電の原因) ・ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(を電の原因) ・ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)	取付前に	企 警告				
●屋外 ●空調や風の受ける所 ● 床面 ● 振動 ●変調や風の受ける所 ● 振動						
●空調や風の受ける所 ●振動、衝撃を受ける所 ●灰気の近く ●広射日光の当る場所 使用環境に適合するかの判断が困難な場合はお問い合わせください。 (一部の食品薬品・紙類・ゴム製品、車の排気ガスにも硫黄成分が含まれる場合があります) ・ 被照射面までの距離は、器具本体表示または仕様書に従ってください。(被照射物の変色・変質・火災の原因) ・ 関明器具のサイズをよくご確認の上、天井内に十分なスペースを確保してください。 ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因) ・ 電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。(感電・火災の原因) ・ 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因) ・ 活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。 ・ 公器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 ・ 器具取付時に ・ 番禺の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因) ・ 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。(感電の原因) ・ 小当の取りが、お見本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因) ・ 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。(感電の原因) ・ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(必可との原因) ・ 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)				1 = 1 20cm 10cm		
●振動、衝撃を受ける所 ●直射日光の当る場所 使用環境に適合するかの判断が困難な場合はお問い合わせください。 屋内でのご使用の場合でも、器具周辺に硫黄成分を含んだ物がある場所では使用しないでください。 (一部の食品薬品紙類・ゴム製品、車の排気ガスにも硫黄成分が含まれる場合があります) ・ 被照射面までの距離は、器具本体表示または仕様書に従ってください。(被照射物の変色・変質・火災の原因) ・ 照明器具のサイズをよくご確認の上、天井内に十分なスペースを確保してください。 ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因) ・ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因) ・ 電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。(感電・火災の原因) ・ 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因) ・ 活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。 ・ 器具取付時に ・ 警告 ・ 器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因) ・ 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。(感電の原因) ・ 出具取付・ランブ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因) ・ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因) ・ ホヤ紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)				→ Depart of the second of the		
●直射日光の当る場所 使用環境に適合するかの判断が困難な場合はお問い合わせください。 ②				●空調や風の受ける所 ●床面 ●振動、衝撃を受ける所 ●火気の近く		
・ 注意				●直射日光の当る場所 ●粉塵、腐食性ガス 発生場所 <u>М</u> / _ \ M M M _ M _ M _ M _ M _		
(一部の食品薬品紙類・ゴム製品、車の排気ガスにも硫黄成分が含まれる場合があります) 被照射面までの距離は、器具本体表示または仕様書に従ってください。(被照射物の変色・変質・火災の原因) 照明器具のサイズをよくご確認の上、天井内に十分なスペースを確保してください。 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因) 電所電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。(感電・火災の原因) 電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。(感電・火災の原因) 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因) 活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。 器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。とて、とないのでは、とないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で				区川深光に辿りするかのプロはなの目はなり回りでは12世代により。		
■ 照明器具のサイズをよくご確認の上、天井内に十分なスペースを確保してください。 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因) ■ 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因) ■ 適合電源・適合ドライバをご使用ください。(不点灯・火災の原因) ■ 電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。(感電・火災の原因) ■ 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因) 「活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。 ■ 器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 器具取付時に ■ 器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因) 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。 ■ 器具取付・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因) 「気灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因) 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)		<u>(1)</u> 注意	0			
電気配線時に ① 電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因) ② 適合電源・適合ドライバをご使用ください。(不点灯・火災の原因) ① 電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。(感電・火災の原因) ② 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因) ③ 活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。 ③ 器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 器具取付時に ※ 警告 ② 器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因) ・ 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。 ③ 器具取付・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因) ③ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因) ③ 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)			0	被照射面までの距離は、器具本体表示または仕様書に従ってください。(被照射物の変色・変質・火災の原因)		
● 適合電源・適合ドライバをご使用ください。(不点灯・火災の原因) ● 電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。(感電・火災の原因) ● 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因) ● 活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。 ● 器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 器具取付時に ● 器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因) ● 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。 ● 器具取付・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因) ● 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因) ● 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)			0	照明器具のサイズをよくご確認の上、天井内に十分なスペースを確保してください。		
● 適合電源・適合ドライバをご使用ください。(不点灯・火災の原因) ● 電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。(感電・火災の原因) ● 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因) ○ 活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。 ○ 器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因) ・ 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。 ● 器具取付・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因) ○ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因) ・ 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)	 雷気配線時に	♠ 警告	0	電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因)		
 配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因) 活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。 器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因) 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。 器具取付・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因) 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因) 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因) 	电刈癿沝吋□	(!)≡□		適合電源・適合ドライバをご使用ください。(不点灯・火災の原因)		
 活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。 器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因) 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。 器具取付・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因) 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因) 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因) 			0	電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。(感電・火災の原因)		
 器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。 器具取付時に ● 器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因) ・地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。 ● 器具取付・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因) ○ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因) ○ 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因) 			0	配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因)		
器具取付時に ・ 警告 ・ 器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因) ・ 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。 ・ 器具取付・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因) ・ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因) ・ 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)			0	活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。		
● 地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。 ・			0	器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。		
 ・地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。 ・ 器具取付・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因) 	器具取付時に	▲ 警告	. 0	器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)		
○ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)○ 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)						
布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)			0	器具取付・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因)		
			0	点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)		
器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)			0	布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)		
			0	器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)		
■ 器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダか等の設備に接触しないように施工してください。 (落下・感電・火災の原因)			0			
器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)			0	器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)		
濡れた手で作業しないでください。(感電の原因)				濡れた手で作業しないでください。(感電の原因)		
製品本体ではない電線やケーブルを掴んで持ち上げないでください。破損する可能性がございます。				製品本体ではない電線やケーブルを掴んで持ち上げないでください。破損する可能性がございます。		
煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。(感電・火災の原因)				煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。(感電・火災の原因)		
↑ 注意 器具の取り付け取り外しはきれいな手袋など、保護具を使用してください。(けがの原因)		↑ 注音	0	器具の取り付け取り外しはきれいな手袋など、保護具を使用してください。(けがの原因)		
		(1)/#.8	-	スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように施工してください。(誤作動の原因)		
			_			

Installation Guide | Lighting Fixture

LONGSELLER

CCU-952H3

取付内容		取付図・注意図	
	埋込フレームの設置	1天井開口	
1	天井開口寸法に合わせ埋込穴を 開口してください。	Ø100 ⁺²	
2	取付バネを内側に曲げてください。		
3	埋込穴に埋込フレームを差込み 天井内で取付バネが広がった事を 確認してください。	2	
		<u>埋込フレーム</u>	
1 2 3	オプション取付 フィルターホルダーを反時計周りにまわしてはずす フィルター固定リングをボディに取り付ける レンズフィルターをフィルターホルダーに入れボディに取り付ける	① 30度フード フィルター回定リンフィルター (1枚まで)	
ı́∆a	フィルタはホルダと本体に挟んで 装着されます。 ホルダの脱着の際はフィルターが 落下しないようご注意ください。	フード ボディ フィルター固定リング レンズフィルター 30度フード ■フィルターは表裏の向きがあります。フィルターの取扱説明書を参照ください	

取付説明書

ModuleXを安全に設置していただくために

	取付内容	取付図	取付図 注意図	
1 2	結線方法 専用ドライバー(同梱)と コネクターをつなげる 専用ドライバーは 天井内に設置する コネクターは確実に接続して	コネクター 2 ドライバー (同梱) 天井	ドライバー側 インナーロック 器具側	
1 2	コネクターの内側のピン(金属部分)を直接手で触れないでください。 天井への設置 埋込みフレームにセーフティワイヤーを取付ける 本体を埋込みフレームに押し入れる セーフティワイヤーは埋込フレーム バネに確実に取付てください 本体の内側は素手で触らないように 注意してください。汚れがついた 場合はやわらかいきれいな布等で 拭き取ってください。 器具が天井内の造営材等に接触しないようで注意ください。	2 1 埋込フレーム	埋込フレームバネ 埋込フレームバネ セーフティワイヤー 本体内がきれいな軍手	<u>本体</u>

■保証について

保証期間

弊社独自の長期保証期間を定めています。

保証内容

製品の不具合が発生した場合製品毎の保証期間と条件によって無償修理 または無償交換致します。照明器具の施工により破損や施工に関わる部材などは 保証の対象外になります。

修理のご依頼について

保証期間が過ぎている場合、また、保証条件にあたらない場合は、 有償修理とさせていただきます。

保証条件

詳細な保証条件につきましては、「保証書」に記載しております。

※詳細につきましては、弊社営業担当へお問い合わせください。

■アフターサービスについて

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

作成 2018.06.19 改訂 2024.07.29

お問い合わせは 株式会社モデュレックス



| TOKYO | TEL. 03-5768-3681 | OSAKA | TEL. 06-6121-7888 | FUKU0KA | TEL. 092-732-4211 | 東京都渋谷区恵比寿南 1-20-6プレファス恵比寿南 | 大阪市中央区久太郎町 3-3-9 ORIX 久太郎町ビル 1F | 福岡市中央区大名 1-8-30-1

ModuleX

ModuleX Maintenance

ModuleXを安心してお使い頂くために

CCU-952H3

■器具の寿命について

照明器具には寿命があります。

設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。 点検・交換してください。

- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1解説による)
- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
- ・点検をしない状況での継続使用は火災・感電・落下などの原因となります。

Maintenance guide

CCU-952H3



100V 適合電圧 消費電力 17W

オプション装着 フィルター1枚装着可能

型番記載 器具ボディ内側にシール記載

調光方式 位相制御調光方式

適合調光器 SX-CD500RPC

(逆位相制御調光方式)

光源

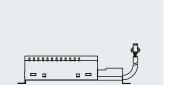
LED モジュール

色温度 2400K(電球色)

2700K(電球色) 3000K(電球色) 3500K(温白色) 4000K(白色)

※光源の交換の際はお問い合わせください

※電源を入れてから点灯するまでの時間が器具によってバラつく場合があります



専用ドライバー

E015CC700

(○の部分はバージョン情報です)

2次側コネクター仕様

※電源を入れてから点灯するまでの時間が器具によってバラつく場合があります ※ドライバーの交換は必ず有資格者(電気工事士)が行ってください

安全にメンテナンスしていただくために《各作業前に必ずご確認ください》						
⚠ 注意: 誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。♠ : 厳守事項						
器具やオプションの取付は、器具本体表示または本説明書に	- 従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)					
						
○ 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)○ 器具の間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)						
器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)						
						
						■ コネクタを接続及び外す場合は、必ず電源を切ってから作業してください。
スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように取付してください。(誤作動の原因)						
	② では用すると、人身事故につながるおそれがあります。 ③ お具やオプションの取付は、器具本体表示または本説明書に ③ 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(⑤ 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(⑥ 器具の間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、) ⑥ 器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等(落下・感電・火災の原因) ⑥ 器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故いで、ださい。(感電の原因) ⑥ 煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事) ⑥ コネクタを接続及び外す場合は、必ず電源を切ってから作業					

取扱説明書

ModuleXを安心してお使い頂くために

■オプションの交換について

	取付内容	取付図	注意図	
1 2 3	オプション取付 フードを反時計周りにまわしてはずす フィルター固定リングをボディに取り付ける レンズフィルターをフードに入れボディに取り付ける	30度フード	↑a 7ィルター固定リング フィルター (1枚まで) フード	
<u> </u>	フィルターはフードと本体に挟んで 装着されます。 フードの脱着の際はフィルターが 落下しないようご注意ください。	ボディ フィルター固定リング レンズフィルター 30度フード	■フィルターは表裏の向きがあります。 フィルターの取扱説明書を参照ください。	